平成26年9月15日発行

第53号

大分県看護連盟メールアドレス

E-mail:oita-kanren@extra.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所: 大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088 **発行人**: 安東 和代 **編集者**: 広報委員会 **印刷所**: (株) インタープリンツ TEL 097-568-8123







おめでとうございます! ますますのご活躍を期待しております!

あべ俊子 衆議院議員 農林水産副大臣ご就任 たかがい恵美子 参議院議員 厚生労働大臣政務官ご就任

もくじ	ごあいさつ ······ 2・3 P
0 0	退仟役員あいさつ 4 P
	新仟役員あいさつ 5 P
	WILKE STORY
	平成26年度日本看護連盟通常総会·創立55周年記念式典 ····· 6 P
	平成26年度大分県看護連盟通常総会·特別講演 ············· 7 P
	研修会報告 ··············· 8 P
	2112-1160
	青年部Nurse-ful委員会からのお知らせ ······· 9 P
	ポリナビワークショップ開催のお知らせ 9 P
	研修会等のお知らせ ······10P
	101 TO

平成 26 年度 大分県看護連盟 会員数 連盟会員 3,485 名 特別会員 4 名 賛助会員 31 名 (平成 26 年 8 月末現在)

ごあいさつ





大分県看護連盟 会長 安東 和代

今年の夏は天候不順で、豪雨による被害のニュースが多く流れました。 被害に遭遇された方々には心からお見舞いを申し上げます。

"医療介護総合確保推進法"が可決され成立しました。看護業務の拡大を図る「特定行為に係る看護師の研修制度」は、看護業務の中身に係わる改正で、昭和23年に保健師助産師看護師法が制定され66年余りになりますが、看護業務の中身におよぶ改正は初めてであり、大変意義の大きい改正と言われております。この研修制度については、研修の内容、研修機関の指定基準等について、来年10月に向け審議されています。現場に適した制度になるよう、ベッドサイド(看護職がいるすべての現場)からの声を届け、注目していきたいと思います。

今回、法案の成立のために、看護職代表の国会議員の方をはじめ、日頃よりお 世話になっている国会議員の方々に大きなご支援をいただきました。また、看護 協会と看護連盟が役割を分担し、協同してそれぞれの役割を果たした結果が成立 に至ったと思います。これからも協会と連盟は役割を分担しながら協同して活動 していきます。

今後共、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



2025年(2025年問題)を目の前に控え、解決しなければならない看護に関連した課題は山積しております。

日本看護連盟、大分県看護連盟ともに平成26年度のスローガンとして標記を掲げて、社会・時代のニーズに合った、すなわち国民目線に立った看護政策の実現を目指して活動を続けております。

「スローガン」は、連盟の活動の目的を簡潔に示したもので、実現に向けた活動をしていかなければ単なるお題目になってしまいます。まず、実践の現場、ベッドサイドから声を上げていただく必要があります。実践現場に横たわっているさまざまな看護に関する問題を、「課題」として取り上げる「気づき」が大切です。日常の業務に追われ、忙しい毎日を過ごしていると、ともすれば、問題であるということを認識する感性さえ鈍くなってしまいます。日本看護連盟には、「現場の声」活用推進委員会を設置しております。この委員会に現場の声を届けていただき、組織として、改革に向けての方策を立案し、国会議員の先生方の協力を得ながら実現していくという、ボトムアップのプロセスが現実的です。

看護に関連した課題は、「勇気」と「気迫」をもって看護職自らが積極的に解決していかなければならないという認識・姿勢が、一人ひとりの看護職にも、組織にも求められていると思います。今回の保助看法の改正(特定行為に関する看護師の研修制度)は、まさに、看護の教育現場から問題提起をし、看護協会、連盟の力、国会議員の力を活用して実現した、看護界の連携・協力の賜物であると思っています。



日本看護連盟 会長 草間 朋子

* Comment of the second of the



大分県看護協会 会長 松原 啓子

平成26年度通常総会では、200名の代議員が選出され、次年度より代議員制に基づく総会が実施されます。一般会員は通常通り参加し発言できます。会員数も9,140人と会員増にご協力いただき、会員の皆さまに感謝致します。

重点事業は、(1)看護職の資質の向上を図るための教育・研修(2)看護職が働き続けられる為の環境改善(3)看護領域の開発・展開(4)在宅での療養者のための訪問看護等に関する事業等を推進します。

6月18日の参議院本会議で「医療介護総合確保推進法」が成立し、①特定行為に係る看護師の研修制度、②ナースセンターへの届け出制度の努力義務、③病床機能報告制度、④新たな財政支援制度(基金)等が可決成立しました。看護界は今、めざましい変化を遂げています。看護政策に関心をもち看護界を代表する高階恵美子議員、石田昌宏議員、あべ俊子議員のご活躍に期待し、応援しましょう。

ごあいさつ





参議院議員 たかがい 恵美子

会員のみなさまにおかれましては平素より看護政策の推進にご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

現政権も誕生から21ヶ月となり、いよいよ公約の達成状況が問われる段階を迎えています。先の国会では医療介護推進法が成立し、三党合意に基づく社会保障制度改革プロセスも着実に歩を進めております。そしてこれからは私たち看護職能の適正評価と身分保障、近未来に向けた看護職の新たな労働体系の構築についても、冷静かつ科学的な議論を展開していかなければなりません。

また、昨年秋の国連演説で総理が「女性が輝ける国づくりを目指します」と世界に発信したメッセージは、私たち看護職にも大きな勇気を与えています。

これからも、たかがい恵美子は、社会保障を実現する最大規模のプロ集団として、生涯にわたり、看護職一人一人が堂々と働き続けることができる環境づくりを進めて参ります。





参議院議員 石田 昌宏

大分県看護連盟の皆様、平素はお力添えを賜りありがとうございます。今年 も各地で猛暑となり、暑い日が続いておりますので、どうぞご自愛ください。

党内で開かれている部会や委員会では、秋の臨時国会に向けての法案審議や 来年度の予算について議論が行われています。

また、先の通常国会で成立した「医療介護総合確保推進法」により、医療・介護関連予算の枠組みも大きく変わりました。必要な個所に適切な予算となるよう、力を尽くしてゆきます。

なお、機能分化が行われるあらたな医療体制では、地域の医療機関のみならず、地域の協力者の方々との連携が重要になってまいります。この大きな変革期に、私たち看護職がそれぞれの持っている力を発揮し、新たな医療体制を築き上げていきましょう。

皆様が「今日もいい看護ができた!」と実感し、輝きをもって看護を行うことができるよう国政の場で頑張ってまいりますので、ご支援くださいますようお願いいたします。





衆議院議員 あべ 俊子

大分県看護連盟の皆様、いつも温かいお力添えを賜り心より感謝申し上げます。第186回通常国会も6月に無事閉会いたしました。私が所属する議院運営委員会や自民党国会対策委員会、厚生労働委員会、外務委員会などの活動も活発に、法案の説明や整理、与野党間の話し合いに取り組むなど国会運営に携わりつつ、週末は地元へ帰りできる限り皆さんとの触れ合いを大切にしながら国会活動をしてまいりました。

今国会では、必要な法案を通し10年、20年、それに続く100年後の日本のことをも考えた思いを込めながら、次世代に送り継ぐ政策をつくりあげていきます。

同時に、看護職の皆様お一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願い、皆様のお声をお聞かせいただきながら、その実現に向けても引き続き精一杯取り組んでまいります。

今後とも大分県看護連盟の皆様の温かく心強いお力添えを心よりお願い申し上げます。

退任役員あいさつ



平成23年より、幹事長職につき1期3年間と短い期間ではありましたが、この度退任することとなりました。看護連盟の組織や運営について初めて知ることばかりで学びの深い3年間でした。会長や役員、支部長の方には様々なことをご指導いただきありがとうございました。また昨年は、参議院議員選挙を経験して「石田昌宏」議員が当選できたことは本当にうれしく思っています。選挙で大分県内の施設訪問時には、施設の皆様には大変お世話になりました。今後は、大分南部第2地区支部長としての活動となります。看護連盟の地道な活動を通して看護の代表を必ず国会へ送る、若手会員の育成をすることや会員増を目指して支部役員と共に活動をしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

Shank

前幹事 後藤 美恵

看護連盟会員の皆様、いつもご協力いただきありがとうございます。

私は大分県看護連盟の幹事として2期務めさせていただきましたが、任期の途中ですが、今回 諸事情で役員を退くことになりました。

任期の間に高階議員、石田議員の選挙に関わることができ、また、両氏が看護職の代表として一生懸命尽くしていることをとても頼もしく思っています。看護連盟って何のメリットもないとおっしゃる方が多いですが、こうやって議員を誕生させることにより私たちは恩恵を受けています。法律を変えなければ自分たちの環境を変えることができないのです。役員をさせて頂いたおかげで自分も看護連盟の役割をしっかりと学ぶことができました。ベッドサイドからの声を吸い上げて頂き、しっかり自分たちの地位を獲得するためにもこれから連盟会員として協力していきたいと思います。短い間でしたが大分県看護連盟役員の方々はじめ会員の皆様にはお世話になりました。



国東·杵築·日出地区支部 前支部長 河野 かよ子

6年間支部長として連盟活動に参加して参りました。

この間、高階、石田氏の選挙を経験してきました。両氏の施設訪問時には各施設が趣向凝らした歓迎や、その後も最後まで心強いご支援ご協力誠にありがとうございました。 心から感謝申し上げます。

我々の生活を左右するのは政治力です。看護が抱える 問題を解決するためには我々の代表を国会に送り、政治の 場で強い発言を持つことが必要だと痛感しています。また、 政治に参加することは、国民の義務だと思っています。これ からも、一会員として連盟を見守り、国政に関心を持ち続け たいと思っています。



大分北部地区支部 前支部長 式田 公枝

支部長として3回の選挙を経験 させて頂きました。松原氏は力およ

ばず落選しましたが、高階氏、石田氏は上位で当選させる ことができました。

高階氏の選挙では、施設訪問や、支部幹事会をとおして、会員の中に前回の轍(わだち)を踏まないという強い結束力ができていくのを感じました。それに加えて、石田氏の選挙では若者たちの活動も活発になり、組織としての力が大きくなってきたと思います。しかし、予測どおりに得票できなかったことも事実です。私達の代表の国会議員を出すことは絶対に必要なことです。看護職一人ひとりが連盟活動に関心を持ち、組織としての力を十分発揮されるよう祈念してやみません。皆さんのご協力のもと、支部長の業務を楽しく務められたことに感謝いたします。



大分北部第2地区支部 前支部長 田辺 美智子

会員の皆様、残暑お伺い申し上げます。 さて、この度大分県看護連盟大分北部

第2地区支部の支部長を退任させて頂くことになりました。平成21年5月に施設支部として設立して以来、5年間支部長を務めさせて頂きました。この間多大なる支援を頂きました大分県看護連盟会長や北部地区支部長はじめ連盟の皆様、また所属施設の幹事・連絡員や職員には深く感謝いたします。

支部長となり忘れられない出来事は、何といっても高階さんの選挙です。その時、私達の大先輩である有田幸子姉が、病床の中で協会と連盟の分裂の危機を心から心配し、看護職の未来のためにと最後の投票をして亡くなられました。その意志を継ぐべく、今後も陰ながら連盟活動に参加していく所存です。長い間、本当に有難うございました。



豊後高田·宇佐·中津地区支部 前支部長 髙橋 京子

支部長交代の引継ぎの折、支部会計帳簿の金銭出納帳は、平成

14年8月3日から始まってました。この間、数回の国政選挙を体験しました。特に退職後は近隣の人々や趣味の会の仲間が集票対象となり、それこそ連盟活動を意識した日常だったように思えます。看護連盟のスローガン「ベッドサイドから政治を変える」の実現には、看護職能組織代表を国政の場に送ることからです。看護職者だけで当選させることができるよう私の叶わなかった願いを皆様にお願いするばかりです。長い連盟活動を通じて素晴らしい先輩・仲間と出会い、人生の学びをさせていただきました。ありがとうございました。



臼津・佐伯地区支部 前支部長 髙野 洋美

看護連盟は、看護職の代表を国政

中布地区支部 前支部長 大久保 通子

由布地区支部長を1期3年間務 めさせていただきました。以前より連

場にいてよかったと思う出来事がありました。今年の看護師国家 盟には関心を持っておりましたが、いざ支部長という役割をい 試験で、大雪のために交通機関が大混乱しました。そのために受 ただき、どのように取り組んで行けばいいのかと戸惑うことも 験できなかった人、受験はしたものの体調不良で実力を発揮でき ありました。安東会長始め連盟役員のみなさまから多くの教 なかった人が出ました。看護職の国会議員の方々は、直ぐに厚労 えをいただき務めることができました。また連盟活動を通じて、 省に受験できなかった人はもちろん体調不良になった人も救済で 多くの価値ある体験や友人を得ることができました。その中 きないかと追加試験を要請しました。この追加試験で834名の でも連盟会員の皆様と力を合わせて、第23回参議院選挙で 人が年度内に合格発表がなされ就職もできました。このような議 私たちの代表である「石田まさひろ」さんを国政の場へ送り出 員の方々の活躍は、ホームページ、アンフィニで知ることができま すことができたことが何より貴重な体験となりました。看護の すが、大分県看護連盟の総会や研修会等で、議員のお話を直接 現場を変えていくためには、政治力が必要です。今後も施設 聴かれるのが一番よく伝わってくると思います。ぜひ、直接お会い する機会を作っていただくことを願っています。3期9年間、支部 の組織力を高め、動ける会員を増やし、看護連盟の発展に少 長として活動してきたなかで、思いを一つにした皆さんの活力をい しでも尽力したいと思っております。

新任役員あいさつ



幹事長 安藤 絹枝

この度、大分県看護連盟幹事長を承りました。現役時代の経験を活かし看護連盟の活動 が活発になるよう会長をはじめ先輩役員の指導の下、頑張ってまいりたいと思います。ま た、看護連盟が、多くの方の力になれるように、看護職一人ひとりの声を各支部長・幹事 長を通して聞き、委員会・支部活動に力を発揮したいと考えています。どうぞ、大分県看 護連盟が大きく発展しますようお力添えをお願いいたします。



国東·杵築·日出地区支部 支部長 小玉 初子

ただいたことに感謝します。ありがとうございました。

このたび、国東・杵築・日出地区支 部の支部長を仰せつかりました。お引 き受けしたものの日増しに責務の重さ を感じております。幸い第一副会長の 髙橋様が同地区に在住しておりますの で、指導を仰ぎ、また地区の幹事長や 役員の方々との連携を密にし、支部の 組織運営に臨みたいと思っております。 看護問題を解決するには連盟活動が 重要です。微力な私、わからないこと ばかりですが、"今私に出来ることは何 か"を問いながら一人でも多くの方に連 盟の活動を理解して頂けるように働き かけていきたいと考えております。ご指 導ご協力の程よろしくお願いします。



大分北部第2地区支部 支部長 副田 明美

このたび、大分北部第2地区支部の 支部長をさせていただくことになりまし た。

6月に日本看護連盟総会に出席し、 団結力と力強いパワーを感じました。ま た、国会議員の方々の話を伺い、改め て連盟の必要性を実感しました。看護 の現場を良くするため、看護の力を強 化できるよう、看護と政治がどのように 結びついているのかを理解していただ けるよう、皆様と一緒に支部の役割を 果たして行きたいと思いますので、よろ しくお願いいたします。



豊後高田·宇佐·中津地区支部 支部長 原田 よしみ

西部保健所を退職して6年目になりま す。あの当時は各病院、医院の看護の 代表者が集まって会議の場をもっていま 1.7-

看護職員の研修の企画・計画・役割 分担等話す中で情報交換もでき、看護 協会・連盟からの連絡もおりまぜて会 議が持てていたことを思い出していま す。

現場で看護を提供する方々が無理な く楽しく仕事ができるようにと念じなが ら、お忙しい皆様のお役に立てればと 思っています。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



臼津• 佐伯地区支部 支部長 甲斐 かつ子

この度、任期満了で退任された髙野洋美氏の後任として 臼津・佐伯地区支部長に選任されました佐伯中央病院の甲 斐です。 連盟活動に熱心だった前任者に少しでも近づけるよ うに努力致しますので宜しくお願い致します。

安東会長の言葉を借りますが「引き受けたからには楽しみ ながら」役務を遂行します。フットワークには自信がありますの で支部長として、会員獲得、来る選挙対応など積極的に取り 組み会長を支えたいと思っています。よろしくお願い致します。



由布地区支部

支部長 後藤 由貴子

このたび、由布地区支部長を務めさせていただくことに なりました。しばらく看護の場から離れていましたが、今年、 看護連盟の役員と前後して専任教員の声がかかり、看護学 生と共に、日々勉強に追われています。

夢をもってナースの仕事を選んだ学生が、途中下車せず に誇りを持ち、楽しく働けるよう連盟活動を通して「強い組 織作り」に努力していきます。皆さまのご協力を得ながら、 頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

平成26年6月3日(火) 平成26年度日本看護連盟通常総会・創立55周年記念式典 12:30 ~ 17:00

会場:東京プリンスホテル「鳳凰の間」 出席者数:1,861名 (大分県の出席者:代議員16名・会員5名)







総会出席者



石破前幹事長を囲んで

~日本看護連盟通常総会に参加して~

(青年部 Nurse-ful 委員)



アルメイダ病院 藤野 圭一朗

平成26年度日本看護連盟通常総会に参加させていただきました。昨年より大分県看護連盟の会 員となり、活動については知らないことばかりでした。そんな私が、総会で感銘を受けた言葉があり ます。それは、"これからの日本の医療は看護職が変える"です。現場の問題や看護の未来は、私 たち看護職が変えていかなければならない、それには看護職全員で政治に参加する必要があると、 総会の熱気や声援から実感できました。看護の現場をよりよいものにする為にも、今回感じたことを 大切にし活動したいと思います。



大分赤十字病院 羽明 輝史

今回初めて日本看護連盟通常総会に出席して、挨拶をされた会長、国政報告をされた国会議員 の先生方、そして参加した各都道府県の役員や会員の方々の看護・政治に対する熱意を感じた。 翌日の国会見学では、石破先生や大分県選出の先生方、石田先生の話を聞き、今後の医療を支え ていくうえで、看護連盟の活動が重要であることを再確認することができた。私の施設では連盟会 員ではあるが、連盟の活動を周知しているスタッフは少ない。少しでも多くのスタッフが連盟活動を 認識し、積極的に参加できるよう働きかけていきたいと思う。



大分県の国会議員の先生と一緒に



自民党総裁室の椅子にて



自民党総裁室にて

おめでとうございます



平成26年度名誉会員



創立55周年記念受賞者 会員表彰(4名)永年勤続表彰(1名)

平成26年度名誉会員として、日本看護連盟通常総会にて和田アヤ子様が承認されま した。創立55周年記念式典では、大分県より、会員表彰4名、永年勤続表彰1名が受賞 されました。

会員表彰

式田公枝様(前大分北部地区支部長) 河向貴美子様 (前監事) 糸永和代様(OB会支部長) 髙橋多佳子様(第一副会長)

永年勤続表彰

賀来敬子様 (事務職員)

日本看護連盟通常総会の翌日は、国 会見学、たかがい先生・石田先生の 事務所見学、自民党本部の見学をし ました。自民党本部では、自民党総 裁室の椅子に座り記念撮影をしまし た。日々めまぐるしく変化する問題 を協議するのに明るく開かれた総裁 室でした。





看護連盟のマスコットキャラクター カンタくんとレンコちゃんです! これからよろしくお願いします。

平成26年度大分県看護連盟通常総会

会場:大分県看護研修会館(3F)「大研修室」 出席者数:2,831名 (出席者230名・委任状2,601名)

平成26年度スローガン

「ベッドサイドから政治を変える」 ~確かな政策力、強力な集票力を持つ組織をつくる~



平成26年度会員表彰受賞者(会員歴20年以上)は84名でした。



報告事項・提出議案はすべて承認・可決されました。



名誉会員 和田アヤ子様に 名誉会員証をお渡ししました。

6月18日付で「医療介護総合確保推進法」が可決され成立したとの日本看護協会から協会ニュースの号外が届き一段落した中、平成26年度大分県看護連盟通常総会が開催された。2601名の委任状の提出と会員205名役員25名の出席のもとに8つの報告事項が承認され5つの提出議案が可決された。今年度は確かな政策力、強力な集票力を持つ組織を作ることを目標に連盟組織の強化、拡大に取り組んでいくことを確認した。皆様のご協力ご支援をどうぞよろしくお願いします。



安東会長



来賓

特別講演

日時: 平成26年6月29日(日)15:00~16:00

会場:大分県看護研修会館 3 F「大研修室」





講演:「これからの看護」 講師:参議院議員 高階 恵美子先生



医療介護総合確保推進法が今国会で成立した。19本の法律を変えるのに58本の法案を変える必要があった。政権が代わって一年半が経ちやっと政治が正常化した。看護問題対策議員連盟の議員が350名になり協力者が増え状況が変わってきた。看護界の財産である。

2月16日の看護師国家試験の日、雪による災害救済として追試験に至ることができ800名を超えるNSを救済できた。社会保障改革の為には、一人ひとりが思っていることを声にしていくことが必要であり、安心して働き続けられる地盤作りが必要であると、熱い言葉で国会での場面を通し語ってくれた。

「女性の健康の包括的支援に関する法律(案)」は、継続審議となったが、女性の健康週間(3月3日~3月9日)を設け、女性の健康を意識し、男性も輝けるようにすると講演を結んだ。

(幹事長 安藤 絹枝)



第4回ポリナビワークショップ in おおいた

日 時: 平成26年3月2日(日) 13:30~15:40 会 場: 大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

なかがるかがなかがるかがなかがるかがなかがなか

出席者:107名

「アンフィニ」 夏号 2014 に掲載!! (44 ページ)



West and the second sec



プログラム

第1部 ネットワーク作り

第2部 寸劇「看護連盟っち知っちょん?私たちが教えます」

(なーすふる劇団)

第3部 特別講演: 「看護の未来は明日から」

講師:参議院議員 石田 昌宏 先生



「第4回ポリナビワークショップ in おおいた」に参加して

大分県済生会日田病院 大友 美香子

今回、「ポリナビワークショップ in おおいた」に初めて参加させていただきました。レクレーションから始まり、他病院の方たちとのコミュニケーションも図れ、様々な話ができました。青年部による寸劇を見て、今までの看護職に関係する法律や看護の政治家の実績について知ることができました。石田まさひろ先生の講演会では、現在の活動内容を詳しくわかりやすく説明していただき、政治のことをあまり知らない私でも簡単に理解することができました。ポリナビに参加して、今後も石田まさひろ先生を応援し、看護連盟の活動に参加していきたいと思いました。



会員研修会

日 時: 平成26年3月8日(土) 13:00~15:00 会 場: 大分県看護研修会館(2F)「第1研修室」 講 演: 「看護職が豊かに働き続けられるために」

講師:参議院議員 髙階 恵美子 先生

出席者:113名







「会員研修会」に参加して

帰巖会みえ病院 甲斐 清美

国政での仕事に増々エネルギッシュに取り組み、自信をもっていることが伺えました。

今年の看護師国家試験では、雪の為に受験できなかった後輩の為に、看護師国家試験の追試験を実現した功績は看護職を大切に思い、国民の為に行動できる方だと思いました。看護職を取り巻く多くの問題、とりわけ私たちの地域では、看護師不足は深刻で、さらに看護教育問題もあります。私達は、看護の質の向上を考えるとき、自分が受けたい看護、大切な人に勧めたい看護をめざし看護実践をしています。先輩が守ってきた連盟の活動を通し、私たちの声を国政に送ります。看護職が豊かに働き続けられる環境は、国民社会にとって一番幸せなことだと信じています。

新支部長・幹事長研修及び第1回支部長・幹事長会議

日 時: 平成26年8月17日(日) 10:00~16:00 会場: 大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」

平成26年度第1回支部長・幹事長会議で、"会員を増やすにはどうしたら良いか"をテーマにグループワークを実施した。現状の課題として、①トップの方針によって違う②産休・育休明けの再入会で滞る。また中途採用者の入会が難しい。③教育現場での教育はなされているか④地区が広すぎて情報を伝達しにくい等があがった。解決策としては、①訪問をくじけずに繰り返す。②育休・産休者にも情報を発信する。(アンフィニ・れんめい大分の送付)③教育現場で協会・連盟についての講義を入れてもらう。④支部を増やす等の意見が出された。話し合われたことを参考に会員増に向けての取り組みを強化することを確認しあった。



青年部 Nurse-ful 委員会からのお知らせ

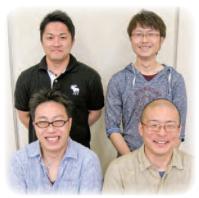


7月より新体制での活動がスタートしました。

看護協会の政策実現のために、青年部も更に活動の範囲を広げていきたいと思っています。青年部の活動にご理解と ご協力をよろしくお願いします。



委員会のメンバー



新メンバーです よろしくお願いします



ポリナビワークショップ開催のお知らせ



◇ポリナビとは・・

「Politic Navigators Network」の略で、「政治」や「政策」の学びを通じて、自分たちにもできることを考え実行することで、日本の看護・医療がより良いものになることを目指しています。

第5回ポリナビワークショップ in おおいた (新人研修会)

日 時: 2014年10月26日(□)13:30~15:30 会 場: 大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

参加対象者 : 看護職者及び看護学生

参加費:無料ですが、申し込みが必要です

~プログラム~

「第一部] ネットワーク作り

「第二部] 劇「看護連盟っちしっちょん?」

出演な一すふる劇団

特別講演 「若手看護職の皆さんに期待すること」

講師:たかがい 恵美子 参議院議員

主催:大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員会





第8回 全国ポリナビワークショップ in 岐阜

テーマ: つなげる・広がる・看護の未来

基調講演「若者よ未来を切り開け」講師:衆議院議員 野田聖子先生

日 時: 2014年10月11日(土)13:00~17:00

会 場 : ホテルグランヴェール岐山 参 加 対 象 : 看護職者及び看護学生

参 加 費:無料

主催:日本看護連盟・東海北陸ブロック協議会



研修会等のお知らせ				
研修会	日時	会 場	内 容	
看護連盟·看護協会合同 研修会 (管理者研修)	平成26年9月21日 (日) 10:00~12:00	大分県看護研修会館 3F「大研修室」	「変革期の看護管理」 講師:大島 敏子 先生	
第5回ポリナビワークショップ inおおいた (新人研修)	平成26年10月26日 (日) 13:30~15:30	大分県看護研修会館 3F「大研修室」	特別講演「若手看護職の皆さんに期待すること」 講師:たかがい 恵美子 参議院議員	
OB会支部会員研修会	平成26年11月20日 (木) 13:30~15:30	大分県看護研修会館 3F「第4研修室」	「輝いて今を生きる」〜幸せな最期とは〜 講師:やまおか在宅クリニック 院長 山岡 憲夫 先生	









第53号を迎えた「れんめい大分」ですが、大分県看護連盟としてリフォームされ節目の10年目に入りました。連盟活動の主体がブロック・県・支部へと動いている中、活動の様子がより伝わるよう「れんめい大分」を編集していきます。皆様方の日頃からのご協力に感謝いたしますと共に、今後共「れんめい大分」が連盟活動のよりどころになることを願っています。

(広報委員会一同)